平成22年度 不適合管理委員会報告情報(平成23年2月18日(金)分)

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合事象が対象になります。

平成23年2月18日に不適合管理委員会で審議された不適合事象は、下記のとおりです。

1. G I グレード O件

2. G I グレード 5件

NO.	号機等	不適合事象	原子炉安全上の 影響度合い
1	3号機	制御棒駆動系機能検査時に、検査対象である制御棒駆動系水圧制御ユニットのアキュムレータの1つに、作業完了後に本来回収されるべき作業依頼票が回収されていないことが判り、検査を中断した。当該および同様の作業依頼票が処置完了していることを確認し、2枚の作業管理票を回収。	GⅢ以下
2	3号機	制御棒駆動系水圧制御ユニットのアキュムレータに水を充填するために、弁を操作したところ一部の弁で異音を確認した。充填は問題なく完了し、当該弁のある制御棒の動作は正常である。当該弁から異音が発生する原因を調査。	GⅢ以下
3	4号機	点検計画に関する調査を実施していたところ、原子炉補機冷却海水系論理回路用タイマーについて、過去 に点検周期が超過していることがわかった。今定検にて当該機器を点検。	GⅢ以下
4	4号機	点検計画に関する調査を実施していたところ、250V系充電器用タイマーについて、過去に点検周期が超過していることがわかった。今定検にて当該機器を点検。	GⅢ以下
5	その他	3号機給水ポンプ機能検査の準備をしていたところ、検査実施責任者の力量区分について、要件に満足する者であるのにもかかわらず、要件に満足していない者として関連の書類が更新されていないことを確認した。当該書類を見直し。	GⅢ以下

3. GⅢグレード 13件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	復水脱塩塔出口導電率計のサンプル流量調整弁の制御機能がが不調であることを確認した。当該弁を点検・修理。	
2	1号機	サービス建屋ホットラボ排気エアフィルタの一部に破損が確認された。当該フィルタを点検・修理。	
3	2号機	復水器連続洗浄装置回収器の出口配管に腐食を確認した。当該配管を修理。	
4	2号機	復水器(C)一次ホットウェル温度検出器に絶縁抵抗値の低下を確認した。当該検出器を点検・修理。	
5	3号機	海水熱交換器建屋No1サブドレン No1ポンプが過負荷により停止した。当該ポンプを点検・修理。	
6	3号機	ほう酸水注入系配管のラバーブーツ(床・壁の貫通部への覆い)の一部に破損が確認された。当該ラバーブーツを修理。	
7	4号機	中央制御室換気空調系加湿器(A)が自動停止したことを確認した。当該加湿器を点検・修理。	
8		制御棒駆動系摩擦測定試験装置の一部が条件に満たない(圧力を保持できない)ことを確認した。当該装置を点検・修理。	
9	6号機	換気空調補機常用冷却水系の制御盤のタイマーの動作時間が管理値を超えていることを確認した。当該タイマーを点検・修理。	

10	6号機	発電機密封油真空ポンプ(A)のドレン配管の閉止プラグに、近接の配管が少しずれて干渉し、プラグが外れにくくなっていることを確認した。干渉している配管を修理。	
11	7号機	移動式炉心内計装装置の記録計に印字不良を確認した。当該記録計を点検・修理。	
12	7号機	制御棒駆動系水圧制御ユニットの一部のアキュムレータにおいて、中央操作室での圧力表示が(規定値以上であるが)低めであることを確認した。現場の圧力計は異常なし。当該圧力表示が低めである原因調査。	
13	その他	荒浜側焼却設備直流125V分電盤のスイッチの動きが悪いことを確認した。当該スイッチを点検・修理。	